

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名:グラン・シード菊水ルーム

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	② 職員の配置数は適切であるか	○				今後より充実した療育体制がとれるよう配置できるよう取り組む
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けアンケート調査を実施して意見や指摘事項を職員で共有している	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページでの公開を年1回定期的に行っている	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		第三者による評価は行っていないが、保護者評価等を参考に業務改善に取り組んでいる
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年に数回研修を行っている。	今後も計画を立て外部研修含め研修機会を確保していく
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童毎のより適切な支援計画が作成されるようアセスメント、モニタリング、提記録等定期的に行っている	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全体で活動プログラム立案できる体制を整え実施している。	継続して実施する。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			長期休暇時のイベント含め週案を決め様々な活動プログラムを提供できるよう取り組んでいる	継続して実施する。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			活動計画はマンネリ化しないように設定するよう心掛けている。	継続して取り組んでいく。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員全員が情報共有できるように毎朝ミーティングを行っている。	継続して取り組んでいく。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			帰り送迎後、できるだけ振り返りを行っている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			提供記録の徹底を行っている。職員全員がいつでも参照できるようにしている。	提供記録の内容と支援計画がリンクするよう意識して活動、記録に取り組んでいる。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリング行えるよう体制を整えていく	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			正確な情報と的確な支援ができるよう子どもの状況に精通した職員が参画して会議を行っている。主に施設長がメインで対応している	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在対象児はいないが、服薬等ある児童はお薬情報のコピーを個別ファイルに保管し参照できるようにしていく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		通所している児童が他事業所併用時は、情報共有して相互理解できるように取り組んでいる
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				対象児童は現在いないが今後事例発生時は、情報提供できるように対応する
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				今後研修を受けられる機会があれば受講できるように対応予定。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				サッカー療育を通じて少年サッカーチームとの試合、交流を行っている
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		協議会等からの情報収集することで参加を検討する
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				今後も連絡ノート、活動報告、Instagram等にて保護者に対して情報提供し状況や課題について共有していく
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	○				個別に必要と思われる保護者に対して対応している。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			丁寧な説明とともに配布資料にて適切な情報を提供している	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			電話対応や連絡ノートでの相談に関して必ず助言等返信を行っている	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情に関する対応体制を整備して迅速、適切に対応するよう心掛けていく	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月お便りを発行。イベント等でも別途活動報告を配布している。	今後も活動内容、予定等含めた情報をSNSも活用して定期的に発信していく	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			今後検討予定
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者に対しては、契約時説明している。現在マニュアル作成中	職員、保護者が周知できるように必要なマニュアル整備し体制も整えていく
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月1回避難訓練実施	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置して、日々の発生状況を管理してフィードバックしている	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				個別支援計画内にも記載して保護者への説明し理解いただいている
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者より児童票にアレルギー項目を記入してもらい管理している。	今後も職員が情報共有して徹底していく
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			虐待防止委員会が設置されており毎月事例を取りまとめフィードバックしている。	継続して職員全員で情報共有して支援に結びつけていく

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。